

議会だより

みなみふらの



第4回町議会定例会を見学する南富良野高等学校3年生の皆さん（12月13日）

第4回定例会概要	2～3 P
一般質問	4～10 P
第3回臨時会概要	10 P
研修会報告	11 P
議会の動き	12 P



令和5年第4回定例会

令和5年12月13日～15日

令和5年第4回定例会は、12月13日に招集され、会期を12月13日から15日までの3日間と決めた後、行政報告、教育行政報告、議会運営委員会報告、総務常任委員会報告、議員派遣報告があり、6議員による一般質問が行われました。その後令和4年度各会計歳入歳出決算を認定、引き続き条例の制定2件、条例の一部改正1件、一般会計補正予算及び特別会計補正予算5件の計9件について審議の結果、原案のとおり可決し、1日目を終了しました。

第3日目の12月15日は、条例の一部改正5件、指定管理者の指定2件の計7件について審議の結果、原案のとおり可決し、全ての日程を終え、定例会を終了しました。

令和4年度決算の認定

令和5年第3回定例会で総務常任委員会に付託された令和4年度各会計歳入歳出決算の認定について、11月15日、16日の2日間、歳入財源の確保と歳出経費の執行状況及びその事業効果などを精査した結果、認定すべきと決しました。

条例の制定

○南富良野町営バスの設置及び管理に関する条例
JR根室線富良野新得間の廃線に伴い、令和6年度からのバス転換に当たり、新規制定するものです。

○南富良野町営企業事業の設置等に関する条例
令和6年度から簡易水道事業及び公共下水道事業が公営企業法の適用事業となることに伴い、新規制定するものです。

条例の一部改正

○南富良野町国民健康保険条例
地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部が改正されたことに伴い、出産被保険者が属する納税義務者の保険税を軽減するよう改正するものです。

○南富良野町スキー場設置条例
令和6年度よりリフトシーズン券に新たに町外者の料金を設定するものです。

○かなやま湖森林公園管理条例
令和6年度より保養センターの入浴料金の改正及び宿泊を休止とするものです。

○かなやま湖畔キャンプ場の設置及び管理に関する条例
令和6年度よりキャンプ

サイトとバンガローの利用料金を改正するものです。

○かなやま湖オートキャンプ場の設置及び管理に関する条例

令和6年度よりオートキャンプ場の入場料、キャンプングカーサイト、スタンダードサイトの利用料金を改正するものです。

○かなやま湖ログハウス村設置条例

令和6年度よりログホテルラーチ及びログハウスコテージの宿泊料金を改正するものです。

一般会計補正予算の主なもの

・まちづくり応援基金積立金 500万円

・戸籍システム改修業務委託料 506万円

・電気・ガス・食料品等価

格高騰支援交付金 4801万円

・老人福祉施設保護措置費助成金 387万円

・すこやか子ども医療助成費 400万円

・地域活性化企業人負担金 △386万円

・雪寒機械購入費 437万円

・東幾寅線整備事業に伴う舗装工事 △303万円

・南富良野中学校会計年度任用職員人件費 △460万円

・南富良野中学校冷房設備設置工事 3278万円

・高等学校人件費 △734万円

令和5年度各会計補正予算	補正額	補正後
一般会計	9961万円	53億9810万円
国民健康保険事業特別会計	16万円	2億9850万円
後期高齢者医療事業特別会計	-	4291万円
介護保険特別会計	234万円	3億2681万円
町立診療所事業特別会計	449万円	9165万円
簡易水道事業特別会計	△253万円	2億1555万円
公共下水道事業特別会計	68万円	1億4957万円
合計	1億475万円	65億2309万円

■指定管理の指定（2件）

公の施設の名称	指定する団体	指定の期間
南富良野町町民体育館	特定非営利活動法人どんころ野外学校	令和6年4月1日～
空知川スポーツリンクス	特定非営利活動法人どんころ野外学校	令和9年3月31日

閉会中の継続調査

総務常任委員会では令和5年第3回定例会以降、次の4件について閉会中の継続調査を行いました。

- ・道の駅再編整備について
 - ・鉄道廃線跡地に伴う存廃について
 - ・移住体験の制度設計について
 - ・町の財政推計について
- また、次の2件について引き続き閉会中の継続調査をすることにしました。
- ・鉄道廃線跡地に伴う存廃について
 - ・商工業等起業支援について



一般質問(要旨)
おにし
大西 知幸 議員
ともゆき



問 町道幾寅鹿越線の整備計画は

答 来年度から2か年で道路改良していく

① 町道の整備改良について

大西 町道幾寅鹿越線は石灰石を積んだ大型車両が行うことによって、道路の傷みが早いように感じられる。特に東鹿越駅付近から鹿越大橋までの道路の傷みがひどく、旧労働会館付近では降雨時に大きな水たまりができる。かなやま湖を訪れる多くの観光客も利用することから道路改良が必要と考えるが、どのような計画をされているのか。

町長 昨年実施した路面性状調査では幾寅鹿越線、幾寅北1号線、幾寅西1号線の3路線の路面の損傷劣化が激しいとの結果が出ており、その中でも幾寅鹿越線は路面の劣化や排水機能の低下が非常に激しい。本年度、東鹿越駅から鹿越大橋までの1.2kmについて調査設計を行っており、財政状況にもよるが、令和6年

度から2か年の計画で、現在の舗装厚を2層から3層にし、排水機能の修復もを行い、交通機能の回復向上に努めていく計画である。

大西 東鹿越の鉱業振興会とも協議を行ない、工事が円滑に進むよう要請してはどうか。

町長 地元鉱業振興会とも十分コンセンサスを取り、また通勤利用者とも連携を図りながら、あまり迷惑にならないような形で整備を進めていく。



路面の損傷が激しい町道幾寅鹿越線

② 全国学力学習状況調査結果について

大西 令和5年度全国学力学習状況調査の内容を見ると、本町の各学校の平均正答率は小学6年生は国語・算数の2教科とも全道・全国平均を上回っているが、中学3年生は国語・数学・英語の3教科とも全道・全国平均を下回っている。中学3年生の下回っているこれらの原因はどこにあると考えているのか、またその改善策はどのように考えているのか伺う。

教育長 この調査は学力や学習状況を把握・分析することと、教育施策の成果と課題を検証し改善を図ることを目的としている。中学生の正答率の平均数値としては全道・全国を下回っているが、教科ごとの内容では数学の関数や英語の聞く力は全国を上回る項目もあり、単年度の結果だけではなく

数年の動向を見た中で傾向を読み取っていくことも必要と考えている。

各学校では結果に基づき領域ごとに分析し、学習改善等に取り組んでおり、また、教員には研修会などに積極的に参加してもらい、指導力向上への取組にも努めている。

大西 本町に赴任される先生方は新卒や経験の浅い先生が多いように思う。経験を多く積み重ねられた先生も必要と考えるので、各校の教員の人事配置に当たってはバランスの取れた配置に配慮願いたい。

教育長 小規模校は若い先生が多いというのも本町の現状。人事配置については私の要望だけでは難しいところだが、毎年の上川教育局との人事協議において、これらの実態も含めて協議をさせてもらう。

問 行政に関する町民の評価をどのように捉えられているのか

答 町民と対話しながら評価を聞き対処していく



一般質問（要旨）
 おの 小野 秀 議員

① 町政に対する町民の評価を把握する現在の手段について

小野 本町の政策は、町政の最上位にある南富良野町第6次総合計画が基盤になって立案されているものと推察するが、行政努力に対する町民の評価をどのように把握・認識されているか伺う。

町長 町政運営の基本というものは、何よりも町民との対話が重要で、距離を近づけることが今は必要だと思っている。移動町長室、自治会代表者会議、町長への手紙、車座ミーティングなどで対話を重ねていく中で、政策課題の掘り起こしと共有、町民のニーズを把握し、損ねた町政の信頼回復に向けて、共創と協働のまちづくりを掲げて町政運営を進めている。町政に対する評価は、言

い換えれば私への評価だと思っており、しっかりと町民と対話をしながら、そのときの評価も聞いて対処していくことが評価のありようだと思っているが、最終的には選挙で評価いただくのが今のルールなんだと思っている。

小野 町民が喜んでいただければ、行政も議員もやりがいのある仕事だと思っている。

第6次総合計画の中に住民ニーズを含めて9種類のニーズという言葉があるが、町民ウォンツという言葉が一つもなく、町民が何を要望しているのかというところがちよつと欠けているのではないか。これでは町民と乖離するのではないかと危惧する。

町長 第6次総合計画は、第5次総合計画の達成度を洗い出し、町民アンケートを行い、有識者会議で議論していただき、パブリック

コメントで町民の皆さんにまた意見をもらい、最終的には町の議会で決定をいただき作られている。町の計画というのは基本的に地域の声を反映させて作られているが、政策課題の中にそういうウォンツがまだ欠けているということであればご指摘もいただいで、どんな町民にとっていい政策になっていけばと思う。

小野 世の中はものすごい勢いで変化している。今の子供達はSNSで育てっており、我々とは物事を考える視点が全然違った大人ができてくると思っている。現代のニーズとウォンツに合わせた施策、町全体の方向性を、ぜひもう一度深く再考していただいで、未来に合った施策というものを投入していただきたい。



移動町長室

問 地域おこし協力隊の住民への周知について

答 これから積極的に情報公開していく



一般質問（要旨）
とがわ
十河
総子 議員

① 地域おこし協力隊の活動について

十河 本町では現在4名の方が地域おこし協力隊として活動しているが、その存在や活動内容等、町民の皆さんにあまり知られていないと思われる。いま一度、町として地域おこし協力隊に期待していること、現在の協力隊の個々の活動内容について伺う。

町長 地域おこし協力隊に期待していることとしては大きくは2つあり、移住の促進による人口減少の抑制効果と、担い手不足を補うことで、その分野の持続性を高めていくことができればと期待している。

活動内容だが、1名は企画課に在籍し町の情報発信強化員としてSNSを利用し、町の紹介・イベント・観光情報などの発信をさせていただいている。まちづくり観光協会で活動している2

名は観光PRの推進業務として、観光協会のホームページの情報管理・観光パンフレットの更新・SNSを使った観光情報の発信、さらに道の駅で食べられるご当地グルメの開発にも取り組んでいただいている。また、農産物処理加工センターで活動する1名は農産物加工品の普及・生産ラインの強化という形で進めていただいている。

来年度においては関係団体の要望も聞きながら、地域おこし協力隊のさらなる積極的な活用を考えていきたい。また、活動内容についても今後は積極的に情報公開していきたい。

十河 協力隊の方々がもっと身近に感じられるように活動状況などを広報に掲載してはどうか。また、協力隊に対しては定期的に細かなフォローアップを行い、活動終了後も南富良野町民として定住し活躍していた

だけよう手厚いサポートをお願いする。



地域おこし協力隊の活動の様子



地域おこし協力隊の活動の様子

地域おこし協力隊導入の効果



町民生活課

問 防災行政無線の設置に対する考えは

答 これからの自治体DXの推進の中で検討していく



一般質問（要旨）
たかのほし
鷹嘴 充子 議員
あつこ

① 町の防災行政無線に関する考え方について

鷹嘴 災害発生時の緊急通報と避難指示、避難所や医療機関の案内、道路状況や交通規制の伝達以外にも、防犯情報や野生動物の出没情報等、地域に必要な情報提供のツールとしてあらゆる面において利用できる防災行政無線の設置は、町民にとって有効であると考えが、今後わが町に整備する考えがあるのか。また今まで防災行政無線の整備を検討したことがあるのか、あるとすれば整備に至らなかった経緯も併せて伺う。

町長 整備に向けた検討状況については、平成28年の豪雨災害の翌年に同報系の防災行政無線の整備ということで事業費や効果について検討したが、寒冷地住宅は拡声器の音声を住宅内部まで届かせるためには至る

ところに拡声器を付けなければならなく、事業費も当時に4億ぐらいかかるというところで、一旦検討を棚上げとした。その後、光ファイバーや携帯電話を防災無線に利用できないかと検討しているが、どれも一長一短の中で整備には至っていない現状である。また、国は災害情報の伝達手段の多重化を推奨しているが、複数を組み合わせるとなるとさらにコストがかかることになり、防災無線の必要性は十分認識して検討もしているが、基本計画までには至っていない状況である。

現在デジタル・トランスフォーメーションの推進により、行政全てにおいて様々なデジタル化を進めていかなければならない状況になってきており、このデジタル活用を進めていく過程で、地域の特性を踏まえた通信手段についても、しっかりと検討していきたい。

当面の間は、庁用車に拡声器を付けて町内に避難指示等を行う形で、防災無線が整備されるまでの間、運用させていただきたい。

鷹嘴 災害発生時に一番大切なことは、迅速に正しい情報を把握することだと思う。激甚災害を経験した町だからこそ、いち早く防災行政無線を設置し、町民の安心安全を守ることが必要ではないか。住宅内に設置をするという考えもひとつ設けていただきたい。



同報系の防災無線（※イメージ）



拡声器を付けた庁用車

一般質問（要旨）
 渋谷 浩岐 議員



問 農業者が自ら設置する電気牧柵
 経費に対する支援について

答 来年度に向けて制度設計に努めていきたい

①鳥獣害対策について

渋谷 鳥獣害対策について、2点伺う。

①農業分野での鳥獣害対策として、これまでも対応いただいているが、依然として鹿・熊による被害は改善されておらず、農業者自らも電気牧柵の設置等の対応を行っている現状であり、資材の新規購入・維持管理に相当の経費がかかっている。助成金等の対応は検討できないか。

町長 農業被害低減のための電気牧柵設置の支援については、農業委員会から同様に、設置費用への助成について提言をいただいております。来年度に取り組みたいと考えています。助成の対象規模、基準額については農業委員会の意見もいただきながら、制度設計に努めていきたい。

また駆除に関しては猟友

会からも高齢化による機動力の低下や、経済的環境が厳しいとの声も寄せられており、来年度以降の捕獲奨励金の見直しを検討していく必要があると思っています。さらに鉄砲で撃つだけではなく、くくりわなの購入や、熊用の箱わなも適切に増強して、駆除に対する対策の強化にも努めていきたい。

渋谷 自己防衛的に少しでも被害が減ればという思いで作物ごとに囲ったり、通り道に設置したりと、農業者それぞれが工夫しながら対策を講じている。ぜひとも支援をお願いしたい。駆除に関しては、全国的に猟友会の高齢化、担い手不足が叫ばれているが、例えば捕獲に対する専門職員の配置などは考えていないのか。

町長 公務員ハンターを確保することも必要ではと言われることもあり、その必要性、趣旨も理解できるの

で、しっかりと猟友会とも意見交換しながら検討していきたい。

渋谷 ②観光分野での鳥獣害対策として、今年は春先から道内でも熊による人的被害が多数報告される中、町内でもキャンプ場周辺や幾寅市街地でも出没するなど、多数の目撃情報が寄せられている。このような状況は来年以降も続くと考えられるが、町としてどのような対策を考えているのか。

町長 アーバンベア（市街地近くに生息し、人里に現れる熊）を駆除するといえれば簡単なかもしれないが、殺傷駆除には批判もある。

現在「南富良野町ヒグマ対策マニュアル」を作成しているところで、北海道の対処方針も盛り込みながら、町としての対策に努めていきたいと考えている。ただ現実的に市街地やキャンプ場に熊が出ており、この対策は喫緊の課題だと思っている。

今現在考えているのは、侵入防止のためのスマートフェンスを部分的に熊の通り道等に張って、ヒグマの侵入防止を図る形で対処していきたい。

渋谷 町民をはじめ、訪れる観光客が安心して楽しんでいただけるように、来シーズン、迅速に対処していただきたい。



農業者が設置する電気牧柵

問 高齢者福祉に対してどのように向き合っているのか

答 関係機関と協力しながら対処していく



一般質問（要旨）
 曽慶 一介 議員

1 入札不正行為再発防止について

曽慶 入札不正行為再発防止に向けての8つの基本方針を策定しているが、特に次の3項目についてどのように改善され効果が出たのか伺う。

① これまでの建設工事、製造、物品の購入業者を対象とした有資格者名簿の作成に加え、契約に付する全ての業種に拡大し、有資格者名簿に登録された業者を指名対象とする。

② 地域経済の振興や地元業者の経営安定と雇用維持を図るため、本方針及び関係法令を遵守しつつ地元発注を優先する。

③ 職員等は常に高い倫理観を持って業務に当たる必要がある。

町長 ①有資格者名簿への登録を拡大することで、より業者選定の透明性や公平性の確保に努めている。

② 指名競争入札を厳格に運用することで、地元企業が入札に参加しやすくなると考える。

③ 公正取引委員会を講師とした職員研修の実施、不適正事務等の事例を通じて不正との決別を職員に呼びかけし、法令順守の徹底に努めている。

曽慶 公共事業は貴重な税金を使って町の財産を次世代に引き継がれていくもので、やり方にそこがあつては駄目だと思っている。誠実に向かう所に政治の責任と倫理性があり、行動の規範としての道徳観も求められる。ぜひ見識を持った入札の在り方をとっていただきたい。

2 住民の視点に立つたまちづくりと観光振興について

曽慶 現在のまちづくりの姿を見ると、道の駅を核としたまちの賑わい事業など

観光消費と経済の波及効果の拡大、地場資源と観光産業の連携を行うことで、まちの活性化を図っていくことが事業価値としてとても重要なものと理解しているが、受入側の町としての対応で飲食、公園管理体制など課題解決に向けてどのように取り組んでいくのか伺う。

町長 現在、出店事業者らによる「道の駅関係者会議」を開催し、出されている意見に対する対処等については自己責任であり、足並みをそろえることは難しいと感じている。

また公園管理は安全と環境保全を第一に管理運営をしていかなければ行けないと考えており、現在その管理計画を検討しているところである。商工会等の力も借りながら道の駅の魅力を高められるよう、行政としてもしっかりと努力していきたい。

曽慶 町の活性化を図るための観光事業で、人流を増やすことによってお金を落としてもらう基本的な地域づくりのためだと思つている。これから「ぽっぽや」周辺の整備もされて、公園を含めた施設管理は大きな課題だと思つているので、そのあたりは気を使つてやっていただきたい。

道の駅東エリアの新しい公園



3 高齢者福祉について

曾慶 地域住民、特に高齢者は地域医療、社会福祉、介護問題、除排雪などの行政サービスの身近な問題に不安を抱えている。町としてどのように向き合っているのか伺う。

町長 人口減少と過疎化の進行、少子高齢化の進展の中で、どうやって町を守っていくか、個々の不安をどう解消していくか。これは行政だけではできないことで、社会福祉協会、自治会、商工会などの協力もいたっていて、ミクロの不安材料についてはしっかりと対処していきたい。

曾慶 地域のコミュニティ形成に対する努力も必要ではないか。高齢者に対して心配りをしていただいて、この町に住んで良かったと思えるような施策を進めてほしい。



高齢者住宅の除雪ボランティア

**令和5年第3回
臨時会
11月27日**

令和5年第3回臨時会は11月27日に招集され、提案された議案を原案のとおり可決し閉会しました。

■議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
議会議員の期末手当の支給率を100分の10引き上げる改正及び、期末手当の基礎額を受けるべき報酬の月額に、100分の15を乗じて得た額を加算した額を追加するものです。

額に、100分の15を乗じて得た額を加算した額を追加するものです。

■南富良野町職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき、給料表の改定及び、期末・勤勉手当の支給率を合わせて一般職で100分の10、再任用職員で100分の5引き上げる改正です。

○補正予算の主なもの
・高齢者等の冬の生活支援事業支援費 244万円

・商工事業者物価高騰対策特別支援事業給付費 △149万円

・会計年度任用職員人件費 424万円

・職員、再任用職員人件費 2076万円

■財物事故に関する和解及び損害賠償について
かなやま湖畔キャンプ場内で発生した財物事故に関し、車両の所有者との和解及び損害賠償を行うものです。

■令和5年度町立診療所事業特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ36万円を追加し、歳入歳出予算の総額を8715万円とするものです。

■令和5年度一般会計補正予算
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2551万円を追加し、歳入歳出予算の総額を52億9848万円とするものです。

■令和5年度南富良野町公共下水道事業特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ25万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億4888万円とするものです。

■南富良野町長等の給与に関する条例の一部改正
町長等の期末手当の支給率を100分の10引き上げる改正及び、期末手当の基礎額を受けるべき給料の月

額に、100分の15を乗じて得た額を加算した額を追加するものです。

■令和5年度南富良野町公共下水道事業特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ25万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億4888万円とするものです。

議員研修会等報告

■富良野沿線議員研修会
(12月21日 富良野市)

富良野市において富良野沿線市町村議会議長会主催による議員研修会が行われ、登別市議会議長辻弘之氏による「議員のなり手不足問題への取り組み・なり手を育てる」と題した講演を拝聴しました。

今回の統一地方選挙では5市48町村が無投票と過去最高で、11町村で定数割れとなる状況だった。この要因は何なのか北海道新聞が市町村議長にアンケートをとったところ「住民の無関心・無理解」「報酬の低さ」が上位だったが、辻氏が分析してみたところ報酬が高いからと言って必ずしも立候補者が多いわけではないというデータが出たのとでした。

辻氏は地方議員要請講座

というものを開講し、自治に興味のある人（行政職員・福祉職員・サラリーマン・地域おこし協力隊・学生が参加）に「コミュニケーション能力や自分で考える力を養うといった機会を作り、それをステップに当選し活躍させている人もいるそうです。

議会は住民自治を形作るための法整備として作られたものであり、住民の価値観と同じ価値観で判断ができる存在でなければならぬ。自分の価値観でなり手を探すのではなく、自分にはない価値観の人を見つけることが議会の課題解決能力を上げ、時代にマッチした判断ができるようになる。その人の環境・価値観が違うことを排除するのではなく、次世代のリーダーを育てることが議員のなり手不足解消になるのではないかということでした。

※当議会からは7名参加

(十河 総子)



辻
弘
之
氏



議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会が年4回(3月・6月・9月・12月)開かれ、そのほか臨時会が必要ある時に開かれます。

議会の傍聴は町政の運営状況や議員の活動状況を知るよい機会です。

定例会では議案審議のほかにも、議員が行政に質問をする「一般質問」も行われます。

お気軽にお越しください。皆様の傍聴をお待ちしております。

次の定例会の開催予定は 3月7日(木)～15日(金)です。

会議中継映像をインターネット(YouTube)で動画配信しています。生中継と録画配信をしており、いつでも視聴できますので、ぜひご覧ください。



※録画配信されるまでに時間がかかる場合があります。



定例会等の日程や議会だよりなども町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp>

議会の動き

令和5年11月～令和6年1月

- 11月3日 ○南富良野町功労者表彰式
 4日 ○南富良野西小学校学芸会
 6～7日 ○上富良野駐屯地の現状規模の堅持
 に関する中央要望（東京都）
 8日 ○北海道開発局表敬訪問（札幌市）
 13日 ○富良野圏域における河川整備促進
 に関する要望（旭川市）
 15日 ○総務常任委員会
 16日 ○総務常任委員会
 ○全員協議会
 17日 ○総務常任委員会
 ○全員協議会
 21日 ○南富良野町敬老会
 22日 ○富良野沿線市町村議会議長会定例
 （秋期）議長会議
 23日 ○南富良野町防犯と交通安全の住民
 集会
 27日 ○南富良野町議会第3回臨時会
 ○議会運営委員会
 ○全員協議会
 ○総務常任委員会
 28日 ○上川町村議会議長会臨時総会及び
 行政懇談会（東京都）
 29日 ○町村議会議長全国大会（東京都）
 30日 ○南富良野町商工会会長他来局
 （エネルギー価格・物価高騰等に対
 する商工事業者特別支援の実施に
 ついて）
 （令和6年度商工振興事業費補助金
 等・市町村補助金について）

- 12月4日 ○全員協議会
 7日 ○議会運営委員会
 13日 ○南富良野町議会第4回定例会
 ～15日 ○議会運営委員会
 ○全員協議会
 ○総務常任委員会
 ○議会広報特別委員会
 21日 ○富良野沿線市町村議会議員研修会
 （富良野市）
 1月4日 ○南富良野消防出初式
 7日 ○南富良野町二十歳を祝う会
 12日 ○串内荒木課長のご母堂様逝去に伴
 う通夜焼香（富良野市）
 20日 ○第4特科群廃止に伴う謝恩会
 （富良野市）
 24日 ○商工会永年勤続優良従業員表彰式
 並びに会員新年会
 29日 ○富良野地域人材開発センター連絡
 会議並びに富良野沿線市町村長・
 正副議長合同会議（占冠村）
 ○沖縄県本部町親善交流団の来町に
 伴う歓迎会



本部町親善交流団の歓迎会